



outforce

LGBTQ+ 戦略ガイドブック at Salesforce

1. WHY / なぜ日本の企業にとってLGBTQ+戦略が必要なの？
2. HOW / どのように自社のLGBTQ+戦略を立案するの？
3. WHICH Strategy /
Salesforceはどのような戦略を実施しているの？
4. WHO / 誰が戦略をリードするの？
5. WHAT / AI時代におけるAgentforceって何？
6. WHEN / LGBTQ+戦略はいつ始めればいいのか？



1. WHY



なぜ日本の企業にとって LGBTQ+戦略が必要なのか？

AI時代における平等

Salesforceは日本に向けたLGBTQ+戦略を掲げ、
すべての人にとって平等な社会の実現を目指しています。

また同時に、AIエージェント時代を牽引する立場として、テクノロジー変革期に看過されがちである
LGBTQ+およびそのアライコミュニティ(支援者・盟友)に対しても、
AIスキルの向上に向けた平等な機会を積極的に提供する重要性を感じています。

2024年には**LGBTQ+サーベイ**を実施し、

SalesforceがLGBTQ+およびそのアライにとって働きがいのある職場であること、
さらにはより良い社会を目指してイノベーションを推進するトレイルブレイザー(開拓者)として
期待されていることが明らかになりました。

ご存じの通り、日本では婚姻の平等やLGBTQ+の方々の権利を保護するための法整備が、
まだ十分に進んでいない状況です。

また、調査によると、日本の全企業の24.2%がLGBTQ+の社員を支援する取り組みを行っていますが、
中小企業のうちわずか18.0%しか施策を行っていません(Indeed, 2023)。

このガイドブックではSalesforceの平等に対する理念や取り組みを紹介し、
多くの企業の皆さまに役立てていただきたいと思います。

AI時代という大きな転換期を迎えるいま、皆さまと共に、一人ひとりの尊厳をはじめ、
平等な機会や経験そしてアクセス、さらに同一労働同一賃金を推進し、
誰もが活き活きと活躍できる未来を
一緒に創っていきたいという願いを込めております。



小出伸一 (He/Him)
代表取締役会長 兼 社長



1 WHY
なぜ戦略が必要？

2 HOW
どのように立案？

3 WHICH STRATEGY?
Salesforceの戦略は？

4 WAY
誰がリードするのか？

5 WHAT IS AGENTFORCE?
Agentforceとは何？

6 WHEN
いつ始めればいい？



2. HOW

どのように自社の LGBTQ+戦略を立案するの？

LGBTQ+戦略: 5-L フレームワーク

このフレームワークは、LGBTQ+ コミュニティに対する戦略的アプローチに重要な5つの柱を説明しています。

LISTEN (聞く)

LGBTQ+ 社員の多様な経験と意見を積極的に傾聴し、理解し、成長や改善のための領域を把握します。

取り組み例: リスニングセッション、社員サーベイ

LEAD (リードする)

LGBTQ+ の取り組みを推進しリードするために、経営陣、人事、および社員ボランティアを募り、役割を任命します。

取り組み例: エグゼクティブスポンサー選任、社員リソースグループ (ERG)

LEARN & UNLEARN (学ぶ&学び直す)

オープンマインドで好奇心を持ち、すべての社員に対して教育を提供し、既存の偏見やステレオタイプの軽減に挑戦します。

取り組み例: LGBTQ+基礎知識教育、無意識の偏見ワークショップ、差別禁止条項と行動規範

LIGHT UP (着火する)

LGBTQ+の取り組みを日々の行動や言動、組織の各システムおよびポリシーに統合・反映します。

取り組み例: すべての人のための平等なポリシーと福利厚生、アライシップの活性化

LEVERAGE (活かす)

LGBTQ+ の取り組みを、コアのビジネス目標や、企業の社会的責任へのコミットメントと結びつけ、インパクトと企業価値を最大化します。

取り組み例: プライドへの協賛、LGBTQ+コミュニティ向けの製品とサービス



1 WHY
なぜ戦略が必要？

2 HOW
どのように立案？

3 WHICH STRATEGY?
Salesforceの戦略は？

4 WAY
誰がリードするの？

5 WHAT IS AGENTFORCE?
Agentforceって何？

6 WHEN
いつ始めればいい？





3. WHICH Strategy?

Salesforceはどのような LGBTQ+戦略を実施しているの？

Salesforceの日本におけるベストプラクティス

Office of Equality & Engagement

~専門部署の設置~

私たちの平等を推進するチームでは、すべての人に機会へのアクセスを開き、社員が安全かつ支援されることを目指します。そして成長を促し、キャリアの中で最高の仕事をすることができると感じられる職場環境を確保し、それぞれの異なる視点が活かされ、AIエージェントの未来をリードするためのイノベーションを推進することを目指しています。

Outforce

~LGBTQ+およびアライのための社員グループ~

Salesforceには世界中に16のイクオリティグループと呼ばれるコミュニティがあります。これらは社員主導で、すべての人に機会が開かれています。全社員のうち、50,000人以上が1つ以上のグループに参加しています。イクオリティグループのリーダーは、最も積極的に関与している社員の一部であり、すべての人にとってより良い職場を作るために活動しています。

顧客向けLGBTQ+ x AIイベントの開催

Salesforceでは、2024年から日本でAI x LGBTQ+顧客エンゲージメントイベントを開催しています。AIは未来であり、進化続けています。私たちはすべてのお客さまとコミュニティと一緒に、エージェンティック時代で成功するためにスキルを向上させる準備を進めています。

プライドパートナーシップ

Salesforceは、東京、名古屋、大阪、福岡でプライドイベントをスポンサーすることで、平等へのコミットメントを表明しています。2025年の東京プライドには210名以上が参加し、2,500人以上の人々がSalesforceのブースを訪れました。

LGBTQ+サーベイ実施

Salesforceは2024年にEinsteinプラットフォームを使用してサーベイを実施し、データを分析しました。これは性的指向と性自認、性表現に焦点を当てた初めての調査でした。50%以上の社員が調査に回答し、結果は以下の通りです。

- ・75%以上の社員が「Salesforce Japanの社員はLGBTQ+についてよく理解していると思いますか?」という質問に「はい」と答えました。
- ・80%以上の社員が、Salesforce JapanはLGBTQ+社員にとって働きやすい場所だと信じています。
- ・55%のLGBTQ+社員が職場でオープンにカミングアウトしていると回答しました(UFJ R&Cのデータによると、日本では8.6%と比較して高い)。

ジェンダーインクルーシブベネフィット

社員の声と経験を聞き、すべての性別の社員のための福利厚生を充実させました。

- ・配偶者の定義に「同性のパートナー」を含め、関連する社員の福利厚生と就業規則に反映。
- ・ジェンダーアファームーション医療費補助:性別適合手術、処方薬、ホルモン療法などの費用の補助(上限400万円まで)。
- ・ジェンダーアファームーション休暇:性別適合手術後の回復期間として4週間の有給休暇付与。
- ・法的費用補助:弁護士費用など性別記載変更や身分証明書の更新などの法的手続きに係る費用の補助(上限10万円まで)。
- ・ニューワードローブ補助:性自認の確認と肯定をする社員が新たな装いで自分らしく過ごせるよう衣料品購入費として5万円の支給。
- ・カウンセリングサービス:
社員のメンタルヘルスを支援する
カウンセリングサービスの提供
(社員支援プログラム)。



1 WHY
なぜ戦略が必要?

2 HOW
どのように立案?

3 WHICH STRATEGY?
Salesforceの戦略は?

4 WHY
誰がリードするの?

5 WHAT IS AGENTFORCE?
Agentforceって何?

6 WHEN
いつ始めればいい?

4. WHO



誰が戦略をリードするの？

メッセージ



Alexandra Siegel
(She/Her)
Chief Equality
& Engagement Officer

“Equality for All”

Salesforceでは、平等はコアバリューであり、長年大切にしている価値観です。私たちはすべての人に平等な機会を創出し、同一労働同一賃金を確保し、すべての人の尊厳をサポートすることを信じ、実践してきました。平等はビジネスにとっても良いインパクトを与えることができると同時に、イノベーション、成長、エンゲージメントを促進します。私たちのコアバリューは競争力の源でもあり、社内サーベイの結果でも示されています。エンゲージメントの高い社員は、イノベーションを起こし、AIツールを使用する意欲が平均で60%高まります。多くのお客様がこのガイドブックを活用し、日本において平等な社会を実現し、エコシステムを変えるために私たちと共に歩んでいただけることを願っています。



Amir Kabel (He/Him)
Vice President, International Equality

グローバル全体で平等を推進するにあたり、日本は非常に重要な市場です。「すべてのコミュニティからの人材を惹きつけたい」と、多くのお客様が熱く語っていたことに深く感動したことを覚えています。お客様のビジネスがグローバルにさらに拡大するのを支援するために、私たちは平等を推進するためのツールを提供することにコミットしています。このガイドブックは、「ビジネスは世界を変える最良のプラットフォームである」とこの証明なのです。



鈴木 雅則 (He/Him)
常務執行役員 人事部長

平等は、性自認や性的指向に関係なく、すべての社員にとって活気のある職場の基盤です。社員一人ひとりが、バックグラウンドに関係なく価値を見出し、平等に機会があると感じられると、よりエンゲージメントが高まり、それぞれの役割で高いパフォーマンスを発揮できるようになります。帰属意識と尊厳を育み、イノベーション、コラボレーション、そして組織全体の成功のために、ぜひ一緒に平等を推進しましょう。



鈴木祥子 (She/Her)
専務執行役員
チームマーケティングオフィサー
兼 エグゼクティブスポンサー



森田青志 (He/Him)
専務執行役員
エンタープライズ事業統括
兼 エグゼクティブスポンサー

LGBTQ+コミュニティのアイリとして、エグゼクティブスポンサーを務められることを光栄に思います。日々、さまざまなお客様や社員と会話の中で、「自分たちはバイアスや差別は少ない方だ」と思っている、知らないことやハッとさせられる機会が多々ありました。この新しいAI時代において、当事者一人ひとりの経験や声をインプットするために、私たちアイリができることはまだまだたくさんあります。



安田 大佑 (He/Him)
専務執行役員 コマーシャル営業統括

Salesforceの社員サーベイから、パフォーマンスの高いチームは+28%、よりインクルーシブかつエンゲージメントが高いことが分かっています。

ビジネスの成長源泉の一つは、「ビギナズマインド(初心の心)」であると信じています。これを実現するには、自分の当たり前を棚卸しし、透明性を持って、オープンに自分らしく働けることが大切です。ぜひ、私たちの大切なお客様と一緒に、隠しごとのない、自分らしく働ける社会を作りたいと考えています。その一つとして、このガイドブックをジェンダーの平等に役立てていただければ幸いです。



嶋 ビーター
(He/Him)
ディレクター、ビジネスバリューサービス 兼 Outforceプレジデント

私はLGBTQ+とそのアイリのための社員リソースグループ Outforceをリードしています。その源泉は、誰もが自分らしく働ける職場作りを進めたいという思いからです。平等は単に「あったら良いな」ではなく、ビジネスと組織の両方にとって不可欠なものです。企業のカルチャーはトップダウンとボトムアップ、双方向の働きかけがあって変化が起こると信じています。



1 WHY
なぜ戦略が必要？

2 HOW
どのように立案？

3 WHICH STRATEGY?
Salesforceの戦略は？

4 WHO
誰がリードするの？

5 WHAT IS AGENTFORCE?
Agentforceって何？

6 WHEN
いつ始めればいい？



5. WHAT is Agentforce?

AI時代におけるAgentforceって何?

Agentforceは、あらゆる企業にデジタル労働力をもたらします。
人とAIエージェントがそれぞれの業務を担い、ともに成果を出すことで、
どのような企業でも対応能力を拡張し、成長を実現できます。

Agentforceは、**信頼性の高いセキュアなプラットフォーム**を基盤とし、**容易**に導入可能です。

Agentforceは、顧客の**待ち時間を解消**します。

さらに、一人ひとりに対する**きめ細やかな対応**が可能になります。

そのうえで、切れ目のない**つながる**顧客体験を提供できます。

Agentforceの強みは、設計が**オープン**で、使い方のカスタマイズや、
パートナーエコシステムを利用した拡張が容易なことです。

これは、Salesforceのプラットフォームとビジネスにとって大きな転換点であり、
10年にわたるAIイノベーションの実績にもとづく成果です。



- ✔ **信頼**
- ✔ **容易な導入**
- ✔ **人間による検証**
- ✔ **待ち時間ゼロの対応**
- ✔ **連携済み**
- ✔ **オープン**



最新情報はこちら



1 WHY
なぜ戦略が必要?

2 HOW
どのように立案?

3 WHICH STRATEGY?
Salesforceの戦略は?

4 WAY
誰がリードするの?

5 WHAT IS AGENTFORCE?
Agentforceって何?

6 WHEN
いつ始めればいい?

6. WHEN

LGBTQ+戦略はいつ始めればいいのか？

早ければ早いほど、
皆さんのコミットメントが
社会の力になります。
ぜひ一緒に
社会におけるイクオリティを
推進しましょう。

お問い合わせ先

Office of Equality & Engagement

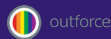
equality.jpkt@salesforce.com



著者 & 編集長

Yuta Hasumi (He/Him)

Director, Regional Equality & Engagement
Japan, Korea & Taiwan



1 WHY
なぜ戦略が必要？

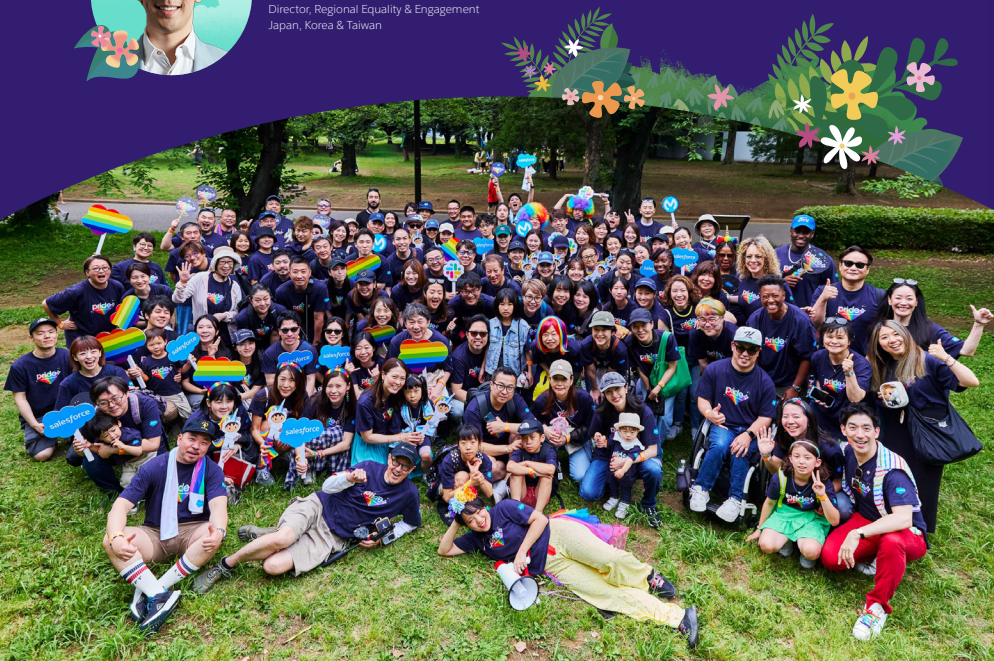
2 HOW
どのように立案？

3 WHICH STRATEGY?
Salesforceの戦略は？

4 WHO
誰がリードするの？

5 WHAT IS AGENTFORCE?
Agentforceって何？

6 WHEN
いつ始めればいい？





Thank you



pride

powers innovation